

株主並びに投資家の皆様へ

第5期 中間報告書

(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

Contents

株主並びに投資家の皆様へ	1
持株会社体制への移行について	2
グループ企業紹介 株式会社マネーパートナーズ	3
TOPICS	5
グループ企業紹介 株式会社マネーパートナーズソリューションズ	6
連結財務ハイライト	7
四半期連結財務諸表	8
会社概要・株式の状況	9
株主メモ	10

株主並びに投資家の皆様へ

おかげさまで平成20年10月1日をもって当社グループは持株会社体制への移行を実現いたしました。

平成17年6月10日に産声を上げた株式会社マネーパートナーズは、平成19年6月21日にFX専業会社としてはじめて大阪証券取引所ヘラクレス市場に上場を果たし、平成20年3月24日の証券業務の登録、平成20年10月1日の持株会社体制への移行を経て、より企業としてのビジネス展開のスピードを加速させようとしております。

当社グループは、平成20年10月6日より従来の10,000通貨単位でのお取引に加え、従来比100分の1単位となる「パートナーズFX nano」と初心者向けの取引アプリケーション「XFX」をリリースし、よりFXサービスの一般化と普及に取り組み続けてまいります。

金融不安、景気後退が囁かれる中においても、当社グループは基盤をより強固なものとし、満を持して社業の堅実な発展に邁進してまいります。

発展・拡大を続けるOTC取引、デリバティブ取引を軸とした金融商品をわかりやすく、使いやすく、個人投資家の皆様に提案し続けていく中で、株主様はじめお客様一人一人との関係を大切に、愚直に事業の拡大に取り組んでまいりたいと思っております。

当社グループの成長は、期待していただいでい



株式会社マネーパートナーズグループ
代表取締役社長 奥山 泰全

る株主の皆様のご支援と、当社グループでお取引をいただいているお客様の一つ一つの取引の積み上げにより実現できていることであると心より深く感謝いたしております。

株主の皆様並びに当社グループのお客様の期待に応え続け、一層のご信頼を得られるよう、当社グループは今後も一つ一つの細部にこだわる中で、役職員一同一丸となり、業容の発展を目指してまいります。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻、ご声援を何卒宜しくお願い申し上げます。

平成20年12月

持株会社体制への移行について

当社は、平成20年6月17日開催の第4回定時株主総会における吸収分割契約のご承認を受けて、平成20年9月10日に所管官公庁より必要とされる許認可（金融商品取引法上必要な登録等を含みます。）の取得を完了し、平成20年10月1日付で持株会社体制へ移行いたしました。

持株会社体制への移行は、会社を取り巻く環境の変化や金融市場における競争激化に対応し、資本の効率化と経営自由度の向上を目的とするものであります。

今後、当社は、持株会社体制への移行に伴う管理機能と業務執行機能の分離により、当社グループのコーポレート・ガバナンス体制の一層の強化を図るとともに、

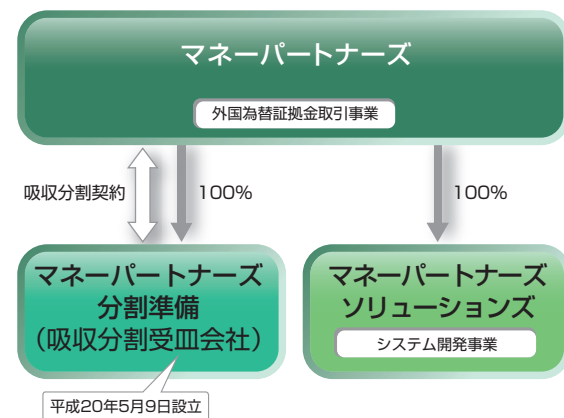
各事業会社の責任と権限を明確にし、戦略的意思決定の迅速化を図り、スピード感のある経営と機動的な業務執行を効率的に行ってまいります。

当社は、今回の持株会社体制への移行を更なる業容拡大を図るための重要なステップと位置づけており、これにより今後のより一層の株主価値の向上を目指してまいりたいと考えております。

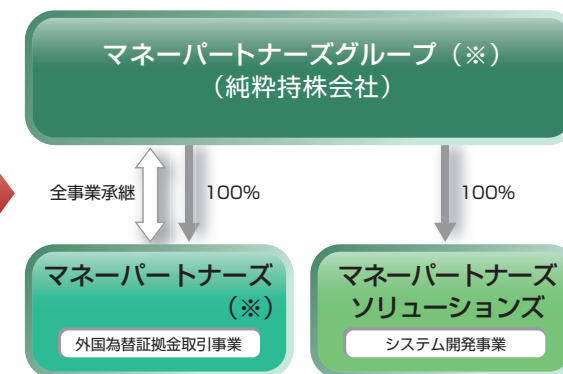
なお、平成20年10月1日付で、当社は「株式会社マネーパートナーズグループ」に、マネーパートナーズ分割準備株式会社は「株式会社マネーパートナーズ」にそれぞれ商号を変更いたしました。

グループ構成図

▶▶ 第1ステップ：受皿会社を設立した上で吸収分割契約締結（平成20年5月19日）



▶▶ 第2ステップ：会社分割（吸収分割）（平成20年10月1日）



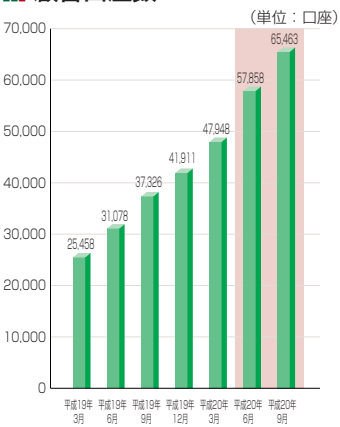
※：平成20年10月1日付で商号変更を行っております。

株式会社マネーパートナーズ

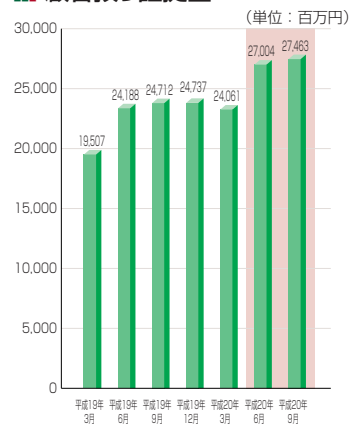
株式会社マネーパートナーズは、平成20年5月9日に設立され、平成20年10月1日付で旧株式会社マネーパートナーズ（現株式会社マネーパートナーズグループ）から全事業を承継した第一種金融商品取引業者であります。同社は引き続きFX専業者として、顧客に目を向けたサービスやシステムの向上に努めており、データサーバの耐障害性及びパフォーマンスの更なる強化、「パートナーズFX」の建玉必要証拠金の一部引き下げ、代用有価

証券の取り扱い、継続的な口座拡大キャンペーンの実施やWebセミナーの開催、「パートナーズFX nano」や「XFX」のリリース等を行ってまいりました。その結果、欧米での金融危機の深刻化や景気の一層の下振れ懸念等が続く中、平成20年3月末に比べ、顧客口座数約18,500口座、顧客預り証拠金約34億円増加と顧客基盤を拡大し、外国為替取引高も2,679億通貨単位となる等、当社グループの中核として順調に成長を続けております。

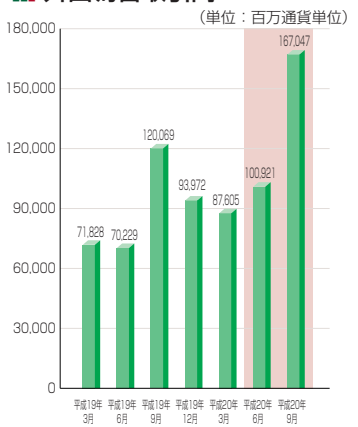
顧客口座数



顧客預り証拠金



外国為替取引高



※顧客口座数及び顧客預り証拠金は、各四半期末時点の数値であります。また、外国為替取引高は、各四半期における顧客との相対取引による通貨毎の取引高を原通貨単位のまま合計したものであります。

ホームページのご紹介

マネーパートナーズのサービスおよびマーケット情報など様々な情報を掲載しております。

アドレスはこちら <http://www.moneypartners.co.jp/>



パートナーズFXは、マネーパートナーズが提供する、外国為替証拠金取引 (FX) です。一般の投資家の方々に24時間 (ただし、システムメンテナンス時間は除きます。)リアルタイムのレートで取引可能なお取引環境を提供しています。また、3キャリアに対応したモバイルでのお取引や24時間対応サポートなど、安心してお取引いただける環境を整えております。

クイック入金



パートナーズFXの取引画面にて提携金融機関より24時間いつでも即時入金いただけます。入金時にかかる手数料は全て無料 (当社負担) です。

信託保全



お客様の資金を信託保全することにより安心してお取引いただけることを目的に、SG信託銀行と信託契約を締結し、お客様からお預かりした資金を信託口座にて区分管理しております。

24時間電話サポート



マネーパートナーズではお取引のご注文はもちろん、様々なご質問等もお受けする24時間電話サポートセンターを常設しております。

受渡し(デリバリー)・両替(コンバージョン)



パートナーズFXでは通常の差金決済のほかに、デリバリー・コンバージョンのサービスもご提供しております。銀行等での両替に比べて格段に安いコストで外貨が調達できるこのサービス是非ご利用ください。

セミナー



マネーパートナーズでは、ご自宅のパソコンから気軽に参加できるオンラインセミナーを開催しています。

モバイル



パートナーズFXでは、携帯電話3キャリア対応で、リアルレート・チャートのチェックはもちろん、お取引も可能です。

代用有価証券

資産有効活用

代用有価証券のみでも取引可能

掛目は前営業日終値の50%

マネーパートナーズでは有価証券 (上場株券) をFX取引の必要証拠金の代用としてお預けいただくことが可能です。

平成20年5月19日より、外国為替証拠金取引の証拠金として有価証券を代用することができる代用有価証券の取扱いサービスを開始いたしました。

『パートナーズ FX nano』(100通貨単位) および『XFX』(新取引システム)サービスを開始

10,000通貨単位が最小取引単位である一般的なFX取引サービスの100分の1となる、100通貨単位を最小取引単位とする新しいFXサービス「パートナーズFX nano」の提供を平成20年10月6日より開始いたしました。

また、これと同時に、「パートナーズFX nano」専用の取引ツールとして、初心者にも分かりやすいインターフェースを備えたアプリケーションシステム「XFX」の提供を開始しております。

当社グループは、これまでデイトレードやスイングトレードを行うアクティブユーザー層をターゲットとした上で、商品性の優位を軸として顧客基盤の拡充を図ってまいりましたが、FX業界における競争の激化に

伴い取引スプレッドやスワップポイントをはじめとする「目に見える」商品性において差別化を図ることが困難になりつつある状況にあります。

このような環境のもと、当社グループは、業界最高水準のインフラ設備を有している優位性を活かし、取引システム自体の信頼性、安全性、可用性や取引の約定力などの「目に見えない」商品性やシステム処理能力を活かした新たなサービスの提供等によりFX業者としての総合的なブランド力の向上を図るとともに、初心者層をはじめとする新たな顧客層へのマーケティングにも注力する方針であり、今回の新サービス提供開始もこれらの方針に基づくものであります。

■ パートナーズ FX nanoの主な特徴

- ◆ 取引手数料は無料
- ◆ 建玉必要証拠金は100円から
- ◆ 取扱い通貨ペアは主要クロス円通貨ペアの8通貨ペア(USD/JPY、AUD/JPY、EUR/JPY、他)

建玉必要証拠金100円、100通貨単位のお取引となることで、デモトレードでは実感できない実際のトレードをお客様に少額で“体感”していただき、FXを「身近に」、「親しみやすく」感じていただけることを目指しております。

■ XFXの主な特徴

レート、チャートを中心としたシンプルな仕様で、「売り」「買い」などワンクリックでも行える新規注文、決済注文機能を実装しております。値動きの際の色彩やサウンド、躍動感のある動きなどにより、直感的操作による誤操作の生じにくい取引をサポートいたします。



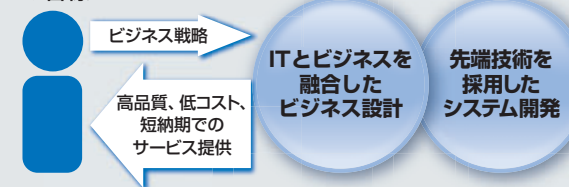
株式会社マネーパートナーズソリューションズ

株式会社マネーパートナーズソリューションズは、外国為替証拠金取引システムに関する著作権や販売権等の諸権利を当社グループ内に保持し、ノウハウを蓄積することにより、当社グループの事業戦略に則った継続かつ機動的なシステム開発の実現及びシステム運営コストの低減を図ることを目的として平成18年9月15日に設立された100%出資子会社であります。

同社は、当社グループにおける外国為替証拠金取引システムに係るシステム開発業務をコンサルティングの段階から担当し、現在はこれらのノウハウをもとに当社グループ外の企業に対してもコンサルティング、システム開発、システム運用等のサービス提供を開始しております。

同社の当社グループに対するサービス提供において培ったノウハウを基盤とする強みは、「ITとビジネスを

お客様



融合したビジネス設計」とそれを支える「先端技術を採用したシステム開発」にあります。

つまり、顧客の持つ事業戦略や業務目標といったビジネス要件の本質を的確に掴み、豊富な経験に裏付けされた技術基盤や課題解決に最適な先端技術を駆使し、高品質、低コストかつ短納期でのシステム開発に取り組んでおります。

■ ITとビジネスを融合したビジネス設計

顧客の事業戦略実現のため、ビジネスを取り巻く環境の様々な要因を分析したうえで、ITナレッジを駆使して目指すべきビジネス設計をサポートしております。これにより、ビジネス設計から開発フェーズにシームレスに連動し、顧客満足度の高いシステム提供を実現いたします。

■ 先端技術を採用したシステム開発

開発実績のある技術基盤を中心とした、顧客のニーズに応える品質の高いシステム開発に取り組んでおります。システム開発にあたっては、常に最先端のフレームワークやモデリング技術、開発方法論を十分に評価し、その結果を顧客にフィードバックいたします。

ホームページのご紹介

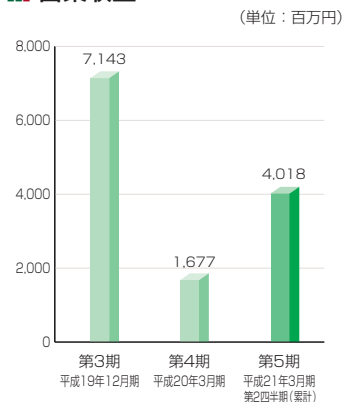
マネーパートナーズソリューションズのサービスなど様々な情報を掲載しております。

アドレスはこちら >>> <http://www.mpsol.co.jp/>

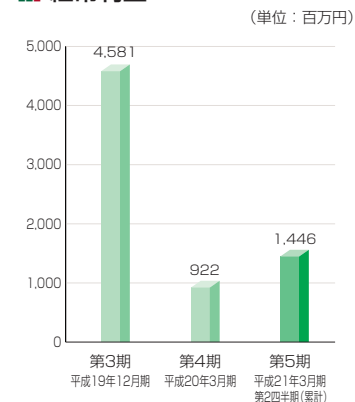


連結財務ハイライト

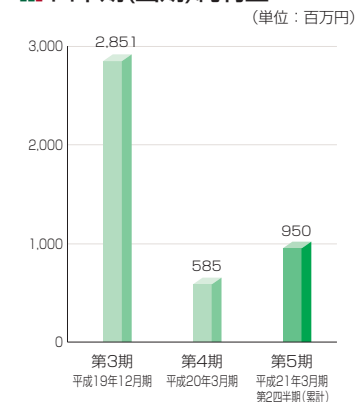
営業収益



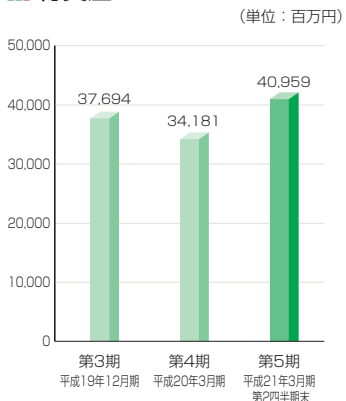
経常利益



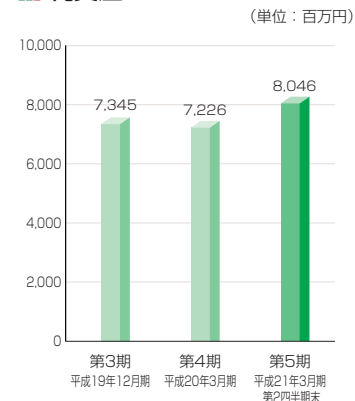
四半期(当期)純利益



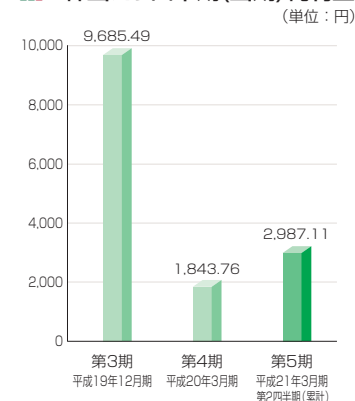
総資産



純資産



1株当たり四半期(当期)純利益



※決算期変更に伴い、第4期は平成20年1月1日から平成20年3月31日までの3ヶ月間となっております。

※営業収益には、消費税は含まれておりません。

※1株当たり当期純利益は、平成20年1月1日付けで1:3の株式分割に伴う希薄化を遡及修正した数値の推移を表記しております。

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	当第2四半期末 平成20年9月30日現在
資産の部	
流動資産	38,412
固定資産	2,547
有形固定資産	265
無形固定資産	1,374
投資その他の資産	907
資産合計	40,959
負債の部	
流動負債	32,799
固定負債	114
特別法上の準備金	0
負債合計	32,913
純資産の部	
株主資本	8,046
資本金	1,749
資本剰余金	1,826
利益剰余金	4,470
評価・換算差額等	△0
新株予約権	0
純資産合計	8,046
負債・純資産合計	40,959

四半期連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	当第2四半期(累計) 平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで
営業収益	4,018
金融費用	1
純営業収益	4,016
販売費・一般管理費	2,545
営業利益	1,470
営業外収益	57
営業外費用	81
経常利益	1,446
特別損失	6
税金等調整前四半期純利益	1,439
法人税、住民税及び事業税	546
法人税等調整額	△57
四半期純利益	950

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	当第2四半期(累計) 平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,808
投資活動によるキャッシュ・フロー	△903
財務活動によるキャッシュ・フロー	△177
現金及び現金同等物の増減額	3,727
現金及び現金同等物の期首残高	3,107
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,835

会社概要・株式の状況 (平成20年9月30日現在)

■ 会社概要

商号	株式会社マネーパートナーズグループ ※ (旧商号 株式会社マネーパートナーズ)
本社所在地	東京都港区六本木一丁目6番1号
代表者名	代表取締役社長 奥山 泰全
設立	平成17年6月10日
資本金	1,749百万円
従業員数	73人 (連結：80人)
関係会社	株式会社マネーパートナーズ ※ (旧商号 マネーパートナーズ分割準備株式会社) 株式会社マネーパートナーズソリューションズ

※平成20年10月1日付で商号を変更しております。

■ 役員 (平成20年10月1日現在)

代表取締役社長	奥山 泰全
取締役会長	伊藤 博幸
専務取締役	福島 秀治
常務取締役	佐藤 直広
取締役	新井 美久
取締役	平松 義史
取締役	白水 克紀
取締役	中西 典彦
社外取締役	柳田 友一郎
常勤監査役	山本 壮兵衛
監査役	鈴木 隆
監査役	澤 昭人

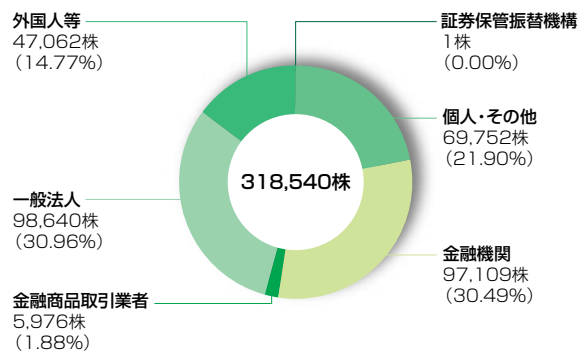
■ 株式の状況

発行可能株式総数	1,080,000株
発行済株式の総数	318,540株
株主数	6,135名
大株主	

株主名	当社への出資状況 持株数 (出資比率)(注)
東短ホールディングス株式会社	37,500株 (11.77%)
楽天ストラテジックパートナーズ株式会社	32,820株 (10.30%)
エフエスピーファンド サービスバークラスアセットマネジメントコーポレート	27,000株 (8.48%)
野村信託銀行株式会社 (投信口)	26,294株 (8.25%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	20,561株 (6.45%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	18,898株 (5.93%)
東京海上日動火災保険株式会社	12,207株 (3.83%)
日興シティ信託銀行株式会社 (投信口)	10,481株 (3.29%)
ジャフコV2共有投資事業有限責任組合	8,679株 (2.72%)
北辰不動産株式会社	6,270株 (1.97%)
大株主上位10名の合計	200,710株 (63.01%)

※出資比率は小数点第2位以下を四捨五入。

■ 所有者別株式数分布状況



株主メモ

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
上記基準日	3月31日
	その他基準日を定める場合は、あらかじめ公告します。

配当金受領株主確定日	
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日
公告方法	電子公告 http://www.moneypartners-group.co.jp/ ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
同取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店

■ 配当について 当社株式を長期保有していただく株主の皆様への利益還元として業績に応じて剰余金の配当を実施することを方針とし、具体的には連結当期純利益の25%を配当性向の目処として、内部留保の状況、事業投資および各期の経営成績等を勘案しながら積極的に検討してまいりたいと考えております。

ホームページ/IR情報のご案内

当社に関する最新動向や情報をお伝えしております。

アドレスはこちら <http://www.moneypartners-group.co.jp/>

■ 株券電子化による株式事務の変更について

株券をお持ちだった場合、株券を不所持にされていた場合、登録単元未満株式があった場合



株券は無効になります。
株式は特別口座において管理されます。

	平成20年12月30日まで	平成21年1月5日より
郵便物送付先	〒135-8722 東京都江東区佐賀1-17-7	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先 (フリーダイヤル)	0120-288-324 (変更ありません)	
取扱店	(株主名簿管理人取次所) みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店	(特別口座管理機関取次所) みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店

証券会社の口座を開設されて預託されていた場合

	平成20年12月30日まで	平成21年1月5日より
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	
電話お問い合わせ先		

